

農業塾第7講 果樹栽培基礎(現地視察)



今回は果樹の現地視察を行いました。はじめに、いちじくの園地へ移動。左右に手を伸ばしたような一文字仕立てにきれいに整枝されており、一番果が収穫直前でした。

つづいて、梨の園地へ移動。梨は品種ごとに収穫時期が異なり、盆前のこの時期は「幸水」が収穫中とのこと。盆明けより「豊水」「新高」「新興」「愛宕」と順に収穫されていくとのこと。最後に柿の園地を訪問。柿は比較的栽培が容易で、庭先でもよく栽培されています。栽培のポイントは、「害虫駆除」。柿の木には「ハタムシ」や「イラガ」が発生するので適時防除してください。



現地視察を終えて、会議室へ移動。

講義の前に梨の試食会を実施(右上写真)

梨の水分は90%あり、解熱と疲労回復・血圧を下げる作用があるため、夏バテ予防には最適です。ぜひ、新鮮なものを冷たくして食べてみてください。

会議室にもどり、...

キウイフルーツとかんきつの講義を行いました。キウイフルーツは、なかなか知られていませんが、なんと「八女」が生産量日本一です。食物繊維やビタミン・カリウムを多く含み、女性の美容にも効果的なのでぜひ食べてみてください。

かんきつでは、美味しいミカンの見分け方など、豆知識いっぱいの楽しい講義となりました。